



一般照明用の蛍光灯は **2027** 年までに廃止されます

防犯灯のLED化がおすすりめです！

福岡市では、自治会・町内会等の皆さまが管理する防犯灯についてLED化を促進し、安心・安全なまちづくりを推進しています。
ぜひ、防犯灯補助金制度を活用して防犯灯のLED化を行い、毎年の出費を軽減しませんか！？下記をご参考にご検討ください！

LED化の3つのメリット

💡 電気料金が約55%減！

同程度の明るさで、電気料金が約55%お安くなります。

💡 維持管理の負担が軽減！

LEDは寿命が長いため、維持管理に係る費用等が軽減されます。

💡 約3～6年で元がとれる！

(※防犯灯補助金制度を活用した場合)

LED化をすることで、電気料金の削減などにより、工事にかかる初期費用は約3～6年で元がとれます。



カワウソ先生
(福岡市道路下水道局キャラクター)

◎従来の蛍光灯との経済比較(参考)

	蛍光灯(20W)	LED(10W)
参考写真		
契約区分	40W契約	10W契約
年間電気料金	約 4,200 円/年	約 1,900 円/年
光源寿命	8,500 時間(約 2 年)	60,000 時間(約 15 年)

※電気料金は令和7年4月の九州電力料金にて計算。

LED化工事をご検討の際は、お近くの電気工事店にご相談ください。
なお、防犯灯補助金に関することやその他お困りの際は、下記担当課にご連絡いただくか、市ホームページをご確認ください。

福岡市 防犯灯補助

検索

【お問い合わせ先】

福岡市役所 道路下水道局 管理部 道路維持課

住所: 〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1

TEL:092-711-4488 FAX:092-733-5591



防犯灯の維持管理負担の軽減と安全のために

LED 防犯灯へ建替をされる場合、
お近くの電柱へ設置する「共架式」がおすすめです。

●ポールの維持管理が不要

防犯灯をポールごと設置している場合、ポールの維持管理も必要です。
ポールは長期間使用すると根本が腐食するため、適切に管理されていない
場合、倒壊事故につながる恐れがあります。

※人身・物損事故の場合は賠償責任を負うことになります。

共架式であれば、電柱の所有者が柱の管理を行うため、ポールの維持管理
が不要です。

●既存の防犯灯をポールごと撤去 → 共架式の防犯灯を設置 ⇒「撤去」＋「新設」の補助金が交付可能です。

- ・ポール撤去工事：費用の1/2を補助（上限 11,000 円）
- ・防犯灯新設工事：費用の2/3を補助（上限 19,000 円）



最大 30,000 円を補助

※電柱によっては、共架の許可が下りない場合がありますので、
詳しくは電柱管理者（九電やNTT）にご相談ください。



LED へ

